

¡Te toca a ti! 一次はあなただ！

埼玉親善大使レポート

留学先：スペイン、バルセロナ

期間：2022年9月6日～2023年6月29日

待井紗和

●大学や街の様子

バルセロナはスペインの北東部に位置する有名な観光都市です。街中にはサクラダファミリアをはじめとしたガウディの美しい建築



物が沢山あります。休日にそれらを巡るのはとても貴重な時間でした。バルセロナは365日の内300日は晴れの日と言われている程天気の良い都市です。青い空を見るたびに心が晴れやかになり、気持ちの良い日々を過ごすことができました。バルセロナの人々は明るく冗談好きな人が多いです。またお祭りが大好きなので年末や春の到来、夏至等各節目で大規模なお祭りが行われていました。



↑カサ・バトリョ、サンジョルディの日特別バージョン

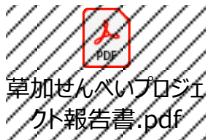
私の通っていたバルセロナ自治大学（通称 UAB）のキャンパスは山間にあり、静かで落ち着いた環境で勉強することができました。月ごとに広場で学生によるキャンペーンが行われており、地球温暖化を訴えるイベントや日本文化を発信するイベント等が行われていました。大学の中にはカフェテリアも沢山あり友人とよくコーヒーを飲んでいました。大変だったことはスペイン人と食の時間が合わなかったということです。一般的にスペインの人々は1日5食食べると言われています。2回目の朝食後、大体14時に昼食をとるので、12時ごろのカフェテリアにはほとんど何もありませんでした。



●埼玉県 PR 活動－草加せんべい物語－

私は埼玉県を PR すべく、友人 100 人に草加せんべいを紹介してきました。

「まるそう一福さん」の醤油味とザラメ味を使わせていただきました。私の大学がある草加市の事や草加せんべいの説明をしながら実際に試食してもらい、率直な感想をアンケートで答えていただきました。草加せんべいの硬さと、ザラメ味の甘しょっぱい味付けがかなり不思議だったようで、驚きながらも美味しそうに食べてくれました。アンケートの回答の中には少し硬すぎるといった意見もありましたが、外国人にとって硬いお菓子は珍しいのだなと興味深く感じました。アンケート結果をレポートにまとめてみました。ご興味のある方は是非ご覧ください。



●留学を考えている人達へ

スペイン語圏か、英語圏で行く国を迷っている人、そもそも行くかどうか決めかねている人、沢山いると思います。あなたのするすべての選択がこれからのあなたを作り上げます。たとえ留学しなかったとしても素敵な経験をする事は可能です。しかし、もし留学できる可能性があるのであれば是非行ってください。かけがえのない経験ができると思います。



最後に、埼玉発世界行奨学金の関係者の皆様、獨協大学の国際交流センターの皆様、また送り出してくれた両親、感謝の気持ちをお伝えします。ありがとうございました。